

2025年

3月▶4月の星空

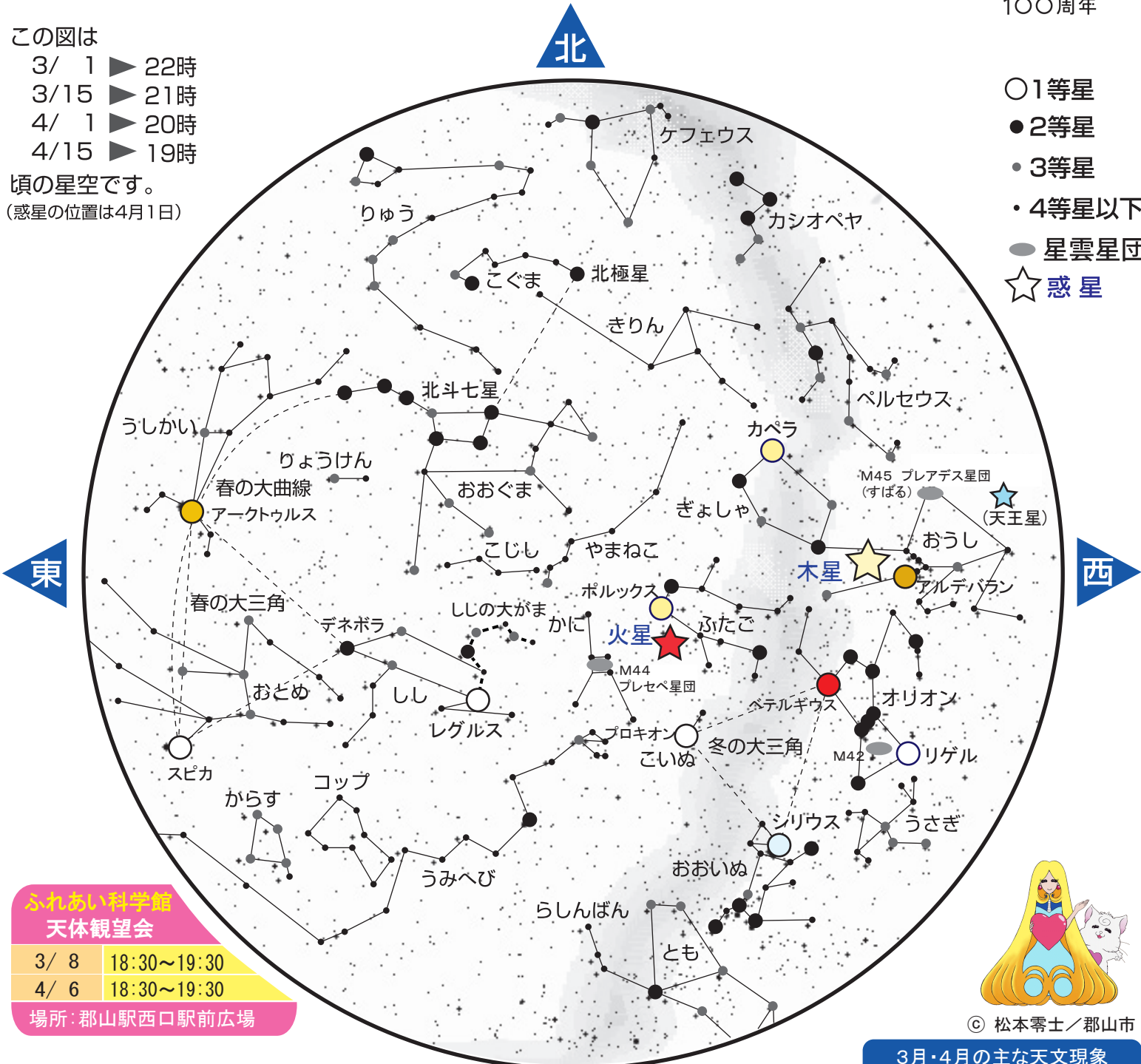


プラネタリウム
100周年

この図は
3/ 1 ▶ 22時
3/15 ▶ 21時
4/ 1 ▶ 20時
4/15 ▶ 19時

頃の星空です。
(惑星の位置は4月1日)

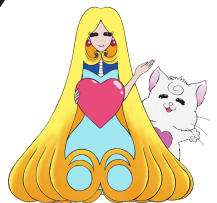
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ☆惑星



ふれあい科学館 天体観望会

3/ 8	18:30~19:30
4/ 6	18:30~19:30

場所: 郡山駅西口駅前広場



© 松本零士・郡山市

郡山の日の出・日の入		
3/ 1	6:07	17:35
3/15	5:47	17:48
4/ 1	5:22	18:04
4/15	5:01	18:17

月の満ち欠け		
新月	3/29, 4/28	
上弦	3/ 7, 4/ 5	
満月	3/14, 4/13	
下弦	3/22, 4/21	

※上弦、下弦は半月です。
※天王星は肉眼では見えません。

星図ダウンロードは
こちらから



3月・4月の主な天文現象	
3/ 5	すばる食
3/ 8	水星東方最大離角
3/20	春分
4/22	4月こと座流星群極大

厳しい冬の寒さが和らぎ、暖かな春がやってきます。宵空では、にぎやかな冬の星座が西へと傾き、落ち着いた印象のある春の星座が昇ってきています。2つの季節の星を楽しむこの夜空で三角形を探してみましょ。西の空の「冬の三角」は、おおいぬ座の「シリウス」、こいぬ座の「プロキオン」、オリオン座の「ベテルギウス」の3つの1等星を、東の空の「春の三角」は、うしかい座の「アークトゥルス」とおとめ座の「スピカ」の2つの1等星と、しし座の2等星の「デネボラ」を結んだ形です。星の色に注目すると、青白い輝きの星だけでなくベテルギウスの赤い色、アークトゥルスのオレンジ色と、色の違いが見えてきます。星の表面温度の違いがみせるそれぞれの色もお楽しみください。

おうし座の肩にはプレアデス星団という星の集まりがあり、日本では「すばる」という名でも親しまれています。3月5日、すばるが月に隠される「すばる食」が起こります。22時ごろから西の低い空で上弦前の月が徐々にすばるの星たちを隠します。すばるが完全に月から出てくる前に月は沈むため、沈むぎりぎりまで追いかけてみるのも面白いでしょう。月と星団の明るさの差が大きく、月の明るさによって肉眼での観察は難しいため、双眼鏡や望遠鏡での観察が良いでしょう。今年はすばる食が4回あります。すばるを隠す月の形の違いにも注目してみてください。